



CREATE HOPE
in the WORLD

Rotary Club of SUGITO

杉戸ロータリークラブ週報

2023～2024 年度 地区運営方針

地域に希望を、クラブに活力を生み出そう



facebook



会長:野口 美津夫 幹事:渡邊 克巳

第2757回例会 2024年4月25日

移動例会(アグリパーク)12:30 点鐘

点鐘

野口会長

ロータリーソング

それこそロータリー

四つのテスト唱和

仁部会員

会長の時間

野口会長

本日も、大勢の皆様にお越し頂き有難うございます。今週日曜日は、クラブ主催の「チャリティカラオケ歌謡祭」がございます。会場はすぎとピアからカルスタすぎとに変更になりましたので、お間違えのないよう宜しくお願い致します。また、機材の搬入や舞台や受付の設営は、前日の 3 時からになりますので担当の方々は宜しくお願いします。会員の皆様は、当日 9 時から 18 時頃まで開演しておりますので、都合の付く時間で様子を見に来てください、お待ちしております。



そして、4月19日開催された「クラブリーダーシップラーニングセミナー」には、大作エレクトを始め、次年度各委員長の皆様、大変お疲れ様でした。私も次年度は、地区役員として管理運営部門のRLI運営委員会へ出向します。当日は、私も地区役員として参加をする予定でしたが、私が PTA 会長を務める幸手中学校の外せない会議があり、委員長に事情を伝えセミナーは欠席させて頂きました。

本日は、セミナー報告として地区の運営方針、また委員会の活動方針などを報告して頂く予定です。そして次年度の活動計画作成に活かして頂きたいと思います。

6/26～27 は、富岡 RC との友好クラブ更新を兼ねた親睦旅行があります。20 名～25 名で行けたらと思っておりますので、皆様ご参加宜しくお願い致します。

今日は過ごしやすい気候ですが、このところ寒暖差が激しいので体調を崩しませんよう皆様ご自愛ください。

今日は過ごしやすい気候ですが、このところ寒暖差が激しいので体調を崩しませんよう皆様ご自愛ください。

幹事報告

渡邊幹事

- 米山奨学部門より、5月18日行われる「米山奨学生日帰り研修旅行」の案内が届いております。
- 社会奉仕部門ブライダル委員会より、5月11日行われる「婚活バス旅行恋のぼりツアー」の案内が届いております。
- 社会奉仕部門より、3年振りとなる「エコキャップ収集復活」の案内が届いております。
- 社会奉仕部門より、埼玉県より要請のありましたSDGsセミナーの案内が届いております。社会奉仕委員長もしくは委員のセミナー出席要請です。



地区セミナー報告(米山記念奨学)

仁部会員

4/19 のセミナーでは、米山記念奨学部門に出席して参りました。

私は自分の会長年度の翌年に、RLI 運営・学友管理委員会へ出向し、そのまた翌年には米山奨学増進委員会へ出向しました。良いのか悪いのか、今回の委員長さんや委員会メンバーの半数がその当時と同じ顔ぶれでした。セミナーの内容は、初めての方を対象とした米山奨学の基本的な内容が主体で、今年度の奨学生は、36名(継続11名、新規25名)という報告がございました。※奨学生は4月～3月



質疑応答では、あるクラブの女性の方から、「昨今の奨学生は中国の方が多すぎるのでは？」という質問がありましたが、諮問委員の大貫 PG は、実際に様々な問題があるということで、情報収集をして要検討であると言っておりました。そして、「なぜ女性が多いのか？」という質問には、単に女性の方が優秀な学生が多いという回答でした。先ほどの委員会の顔ぶれが数年前と同じということから、全体的にやや内輪的な印象がありました。

例会日: 木曜日 12:30～13:30 例会場: 埼玉縣信用金庫 杉戸支店 2F

事務所: 杉戸町杉戸 2-15-21 埼玉縣信用金庫 杉戸支店 2F

TEL&FAX 0480-31-0031

地区セミナー報告(青少年奉仕)

戸賀崎会員

青少年奉仕部門で、今年大きく変わったのは、傘下であったローターアクトが、ローターアクト特別推進委員会としてガバナーの直下になったことです。2019年の規定審議会でローターアクトクラブ(RAC)が正式にRIの加盟クラブになり、会員数を増やすべく、今までの親子関係から対等な関係性へと変わったことからです。



しかし、今後 RAC が増えたところで、ちゃんとした基盤がないと何をやって良いのか分からないという状態になりかねません。また、独立し対等となることで、人頭分担金が発生し彼らの負担が増えます。委員会の中には、もう少し時間をかけて準備をするべきだと思っている人が多いですが、私もその一人です。

分科会では、いくつかのグループに分かれてセッションが行われ、RAC を大人の都合で強引につくるものではないという意見もありました。青少年交換の派遣生が帰国し、ローテックスという立場になりますが、RAC に入ればいいじゃないかという安易な考えもあります。しかし、これからローターを背負っていく彼らが、ローターの奉仕をちゃんと理解して自分達の中に落とし込んでからでないと、ローターアクトクラブとして運営していくのは難しいと思います。しかしながら、それでも前に進んでいかなければなりません。まずは、準備段階として RAC の認知度を上げることと、スポンサークラブである RC とどのような活動をしていくのかを考えることです。そうするとロータークラブのあり方もだいぶ変わってくると思います。RAC に関しては、大人だけの考えだけでなく、青年たちが人々や世界のために奉仕しようという精神をどのように育んでいくのかを考えながら進めなければなりません。

また、インターアクト(12~18歳)からローターアクト、そしてロータリアンになるという流れについて話がありましたが、それについては違和感を持ちました。RAC の提唱は、指導者として支援できる理解と熱意があってこそスポンサーになるのであって、作ろうという目的だけではクラブの負担になります。ローターアクトについては、これから認知をしていただき時間をかけて理解と協力を得ながら進めて行かなければならないと感じました。

私の青少年交換でもホストファミリーの問題がありますが、これも同じく理解と協力が必要だと考えています。

地区セミナー報告(R財団)

中川会員

R財団でクラブに関係するものは、主に地区補助金ですが、今回の地区補助金は、146,300\$で、R財団奨学生3名の奨学金60,000\$を差し引いた73,200\$を通常枠に、13,000ドルが特別枠として使われます。特別枠はローターアクトの活動、国際奉仕平和構築活動PJに支援します。次年度は、大口枠の補助金は予算の関係で行わないということです。



地区セミナー報告(社会奉仕)

下津谷会員

社会奉仕事業について、「毎年新しい事業を実施してください。そしてその事業が地域社会のニーズに合っているかを確認して下さい。また、多くのクラブが持つ継続事業は、惰性やマンネリを生じないように、常に見直しをしてバージョンアップを図ることが必要です。」と中里諮問委員からメッセージがありました。



社会奉仕委員会の推奨事業として、ファシリテイドックプログラム支援活動(病院で活動するために専門的に育成された犬と触れ合うことで癒しを与える)、腎アイバンク支援事業(情報提供や登録活動の促進)、ウクライナ人道支援募金活動(地区で募金箱やのぼり旗などグッズの貸し出しあり)、ペットボトルキャップ回収の再開(50キロ1袋から回収、キャップ1000個で約2キロポリオワクチン1人分)が紹介されました。

また、埼玉県による「埼玉県SDGsパートナー」について、5月に勉強会が開催され、興味のある企業や団体は登録して下さいと推奨されました。

地区の社会奉仕の事例3つが紹介されました。一つは、「夏休み思い出づくりバスツアー」一人親家族の支援としてNGOと共同開催で33名の参加があったそうです。

二つ目は「地域社会にインパクトをもたらす奉仕活動特別委員会」とのコラボで、浦和東RC主催の「見沼田んぼで自然を学ぼう!」という事業です。田植え、草取り、稲刈り、収穫祭と4回に分けて行われる事業です。

三つ目は、大宮シティ RC 主催の「パラミュージアム in 大宮」今年 2 月にそごう大宮店で開催されたものです。「ハンディを持つ子どもたちの絵や書道などを展示し、ハンディのある人となない人の心の垣根を低くしていきたい」との思いで開催したそうです。



地区セミナー報告(職業奉仕) 栗原会員作成 PP

職業奉仕とは

- ①職業奉仕とは？ **自分の職業を通じて、社会に貢献すること。**
- ②ロータリーの歴史を知る
ポール・ワリス (創始者) ドナルド・カーター (事件) フランク・コリンズ (Service, not self) アーサー・フレデリック・シールドン (最も奉仕するものの作者)
- ③二つの標語「超我的奉仕」「最もよく奉仕するもの、最もよく報われる」
- ④ロータリーの目的第 2 項が職業奉仕の理念
- ⑤五大奉仕の 2 番目
- ⑥ 4 つのテストは、4 つで一つ ハーパート・テラー
- ⑦ DEI + B の考え方
- ⑧ロータリアンの行動規範
- ⑨中核的価値観 奉仕、親睦、多様性、高潔性、リーダーシップを備えるロータリアン

④ロータリーの目的(年度計画書参照)

⑤五大奉仕とは、クラブ奉仕・職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕そして青少年奉仕があります。

⑦DEI とは、D 多様性、E 公正性、I 包括性、「多様性」は、個人や集団に存在するさまざまな違いのことです。

B(Belonging)とは帰属意識。所属、一体感、帰属意識のことを指し個性を生かしたまま心地よく組織に関与し、「居場所がある」と感じられる状態です。DEI+B とは、年齢や性別、セクシャリティ(性的指向)、人種、国籍、民族、宗教、障がいなどの違いにかかわらず、すべての人にとって心地よい居場所があることを意味しています。

⑧ロータリアンの行動規範(セミナー冊子資料を参照)

地区セミナー報告(会員増強・維持) 宮田会員

今年度 RI 会長は、全国のすべての地区に対し会員 100 名の増強と 4 クラブの新設を要請しています。更には、ローターアクトクラブ(RAC)の増設、RAC 既存クラブの会員増強も目標にしており、「ローターアクト特別推進委員会」がガバナー直下で新しく設置されました。



また、2770 地区において、E クラブ(オンライン例会)、法人内クラブ(会員が同じ職場で働いているクラブ)、パスポートクラブ(会員が他のクラブの例会や奉仕 PJ に出席することを認めるクラブ)が、地域社会のニーズに合うのか検証しつつ設立に向けて準備を進めるということです。

本来なら、奉仕の質を担保するため、ある程度の会員数が必要であるという理由で、理解のもとに会員増強すると思いますが、今回のセミナーは、何としても人を増やしましょう！という印象が強い内容でした。

次年度、青少年奉仕部門から独立し、ガバナー直下の委員会に生まれ変わりましたが、ロータリークラブと対等になりながらスポンサークラブの存在があるというねじれ状態に私達は理解が追い付いていない感じです。

RAC がパートナーとして成り立つのは、新しい発想や出会いを持っているからです。ある程度決まった人脈の中で生きている我々とは違う発想で考える事ができるという意味においては、パートナーとして十分意味があると思います。しかし、RI が進めている RAC の独立は、増強ありきのような気がしてなりません。

分科会では、クラブ会員数別に3つのテーブルに分けてディスカッションをしました。私達のクラブは真ん中のグループでしたが、増強についての意見は同じで、一度に増強をすると辞めていくのも同じであるということです。残る人というのは、少なくともロータリーに理解があり協力的な方々です。キャンペーンを張って一度に何人も増強するのではなく、ロータリーの理念を理解してもらい丁寧に会員増強をしていく事、会員維持については、事業をしっかりやっていくこと他にはないのではという結論です。

地区セミナー報告(公共イメージ) 郡嶋会員

RI の目指す4つの優先事項を受け、公共イメージ部門の使命としては、ロータリーのストーリーを広く人々に伝える役割を担うこと、委員会メンバーが一人ひとりロータリーの奉仕事業を伝えるストーリーテラー(語り手)となること、ロータリーが地域や世界の問題解決のために協力し、地域社会に変化をもたらしているという認識を高めるために、どのように伝えるか、を考えてくださいと言っておりました。



公共イメージ部門の役割としては、クラブや地区の活動、ロータリーのプレゼンス向上(存在感)を図るため、マスメディアとの連携を模索する。公共イメージの重要性を理解し奨励する。地区 HP の活用方法を検討する。ロータリークラブのロゴの正しい使用を指導、推進する。クラブ HP の運用促進、更新について、Facebook、週報掲載の運用促進をしていくことを挙げておりました。

次年度方針は、①ソーシャルネットワーク、ロータリー HP の活用推進、ジャパンロータリーポータルサイト(日本全体の地区やクラブへの情報提供、情報共有できるサイト)を活用、地区 HP、Facebook、LINE の活用、②会員増強のための情報発信と支援、クラブの活動をもっと知ってもらおう、新しいクラブの形の提案、③ロータリーの活動をより多く広め基盤を強化する。

クラブへ反映させるには、漠然とした内容でしたが、会長と相談して次年度の活動計画を立てたいと思います。

地区セミナー報告(管理運営)

折原(正)会員

次年度 RI 会長は、「クラブがより良くなるために変化し、ロータリーの強さを維持しなければならない。そのためには行動計画をクラブに取り入れ、クラブを活性化し多くのマジックを生み出してほしい」と年度テーマを『The Magic of Rotary』と言っております。



そして、次年度の年度計画書には、「四つのテスト」「中核的価値観」「行動規範」の掲載要請がありました。

クラブ活性化委員長からは、6つのチャレンジ目標の発表がありました。①マイロータリーに登録する ②全クラブが「クラブ優秀賞」にチャレンジする ③全会員の帰属意識を高める ④戦略計画を立案する ⑤「四つのテスト」「中核的価値観」「行動規範」を各クラブお活動計画書に必ず掲載する ⑥ロータリーの普遍的な価値観、理念を持ち、誇りを持って行動する

ロータリーは、持続可能な良い変化を生むために、DEI(D 多様性、E 公正性、I 包括性)を推奨していますが、今年度からは、+B として「帰属意識(Belonging)」を高めるクラブ運営をお願いしますということです。

RLI 運営委員会からは、次年度 RLI セミナーの日程が発表されました。パート I 11/2(土)、パート II 12/15(日)、パート III 2025 年 1/18(土)となっております。

次回の規定審議会が 2025 年 4 月に予定されており、地区からは井原 PG が代表議員として参加されます。これは 3 年に 1 度シカゴで開催され、RI 加盟や会員身分の改正、また例会の頻度やメイキャップ期間変更など例会や出席に関する重要な改正が行われます。今回採択された内容は、その年の 7 月 1 日から施行されます。当地区からは、しばらく制定案が提出されていない状況なので、何かありましたらお声掛けくださいということです。

地区セミナー報告(幹事)

鈴木会員

幹事部会に出席して参りました。今回、初めての幹事は、私を含め 3 人しかおらず、その中でも入会 1 年目というのは私だけでした。ただただ目を丸くして帰って来ました(笑)。幹事の役割としては、クラブの規模や経験にもよりますが、会長の思いを形にする、会長の相談役、会員の声に耳を傾ける、黒子に徹する、等でした。会長や会員の方々からの無茶振りに関しては、「四つのテストに合っていますか？」と返して下さいと言う事でした(笑)



会員歴の長いある会員さんは、30 年で 10 回目の幹事だそうです。お隣の方は、お医者さんの奥様でしたが、今年度も幹事でしたが、何も分からず過ぎてしまったので、もう一度チャレンジさせてくださいとお願いしたそうです。

最後に、公式訪問の提出書類を 7 月 5 日までにガバナー補佐と地区事務所に提出してくださいとのことです。

地区セミナー報告(会長)

大作エレクト

各委員長の皆様、セミナーにご出席頂きありがとうございました。本会議では、次年度方針の一つとして、「ゼロベース」という言葉で、各クラブが行っている継続事業について、そのまま惰性で行うのではなく、現在の地域のニーズに合わせたバージョンアップや新規事業にもチャレンジして欲しいと仰っておりました。



ローターアクトクラブ(RAC)については、2019 年の規定審議会でも年齢制限が撤廃されましたが、それは、会員数が増えると思込んだからです。しかし、海外のクラブでは、会費の負担が軽く、時間もとれるというので、ロータリー会員が RAC に移籍するという動きが出ているようです。そうなると、RAC のメリットが損なわれ、若い人達がいなくなってしまうという現象が起こりかねません。当地区の RAC の代表の方も、これに関しては戸惑いを感じると正直に言っておりました。

地区の目標である 3 つの RAC 増設については、現在手を挙げているのが 6 クラブありました。

財務状況では、次年度の予測される会員数減から予算の減少を見越し、ガバナー月信の発行回数を減らす、会議や打ち合わせを外で行っていましたが、地区事務所をリホームすることで、今後は事務所内で行うよう経費の

削減を図ると言っておりました。会員数については、地区全体として 100 名の増強になっておりますが、当クラブでも 3 名を目標とし、先ずは会員数 40 名を目標としたいと思っております。↗

次年度は、宮田増強委員長と協力して、当クラブでも会員増強に力を入れたいと思っております。皆様からのご紹介、候補者に関する情報を宜しくお願い致します。

出席・スマイル報告

会員数	出席	欠席	免除	MU	出席率
37	20	17	0	(10)	81.11%

野口(美)会長: 今日は暑くなりました。この先不安です。そして、今週日曜日のチャリティカラオケよろしく願います。

渡邊幹事: 長岡先生、卓話ありがとうございました。

戸賀崎会員: 次年度委員長の皆様、御報告ありがとうございました。ベルギーから来日するマドレーさんの情報が届きました。後日皆様にご紹介させていただきます。

渋谷会員: お客様ようこそ。長岡様、卓話ありがとうございます。非常に勉強になりました。

鈴木会員: 5月8日(水)清地3丁目の満福寺で、月遅れの花まつり(お釈迦様の誕生日)があります。時間のある方はお立寄りください。甘茶かけ、甘茶ふるまいあります。

大作(忠)会員: 今後30年で若年女性(20~39歳)が半減して全国の4割の自治体が消滅の可能性とのこと。杉戸町は大丈夫かな?

真中会員: 先以来老眼鏡を紛失し不自由していましたが、何と久しぶりに乗った愛車の助手席にありました!

郡嶋会員: 4月28日のカラオケ歌謡祭ではお手伝いできませんが盛会をお祈りしています。

落合(喜)会員: 桜の花見も終わってしまいましたネ。今年是不陽気で3月25日頃から毎年咲く訳が、4月7日日曜日過ぎからの見頃で残念な年でしたネ。

折原(正)会員: スギ花粉がなくなって快適です。

仁部会員: 4/19 ラーニングセミナーに参加しましたが、年々質素になっていく様でした。

関口会員: 長久し振り「文芸春秋」を買いました。価格は1,100円でした。高いか安いかは読む人次第です。でも読み応えはあります。

矢島会員: 地区協出席の皆様ご苦労様でした。本日の報告会ありがとうございます。

下津谷会員: 昨日集まりがあり、午前様になりました。睡眠不足にかかわらず、朝起きたらスッキリした気分でした。お酒なしの飲み会は体調よく起きられます。

渋谷会員:細井会員:宮田会員:渡辺(良)会員:馬場会員

お年寄りから小さなお子様まで誰でも参加できます

つながる杉戸花まつり

4月8日はお釈迦様のお誕生日
ひと月遅れの
日付:2024年5月8日(水)
時間:10時~17時
場所:三本木 万福寺

三本木食堂
みんなで楽しく美味しく
誰でも利用できる地域食堂です

日時 5月24日(金)
16:30~18:00 当日参加 OK

メニュー 当日のお楽しみ♪

料金 こども 無料(高校生まで)
おとな 100円

場所 わたや
杉戸町清地3-8-22
駐車場 ありません

お問合せ 0480-36-3666 鈴木まで

食事の後はゲーム
であそぼう!

食材の支援、ボランティアを募集しています。
皆様のご協力よろしくお願いいたします。

*アレルギー対応はしておりませんので、各自ご確認ください。

お問い合わせ ☎ 36-3666 (鈴木) 主催:三本木町内会 共催:わたや

スマイル本日投入額	21,000円
スマイル累計額	694,600円
スマイル目標額	*****

ご協力ありがとうございました